

「公共工事コスト削減対策に関する新行動指針」

【 施策名： (1) 工事コストの低減 1) 工事の計画・設計等の見直し ④ 技術開発の推進 】

地中障害物撤去における新技術活用

工事名：新潟空港 立坑土留工事

概要：鋼矢板打設時に深い箇所において地中障害物が発生した。

(従来)

(新工法)

掘削工法(オープンカット) ⇒ 無排土孔壁工法 (MLT)

効果 ○工期の短縮及び施工影響範囲の縮小につながった。

○新技術の活用により、施工費用が縮減された。

(縮減額 6.639百万円、縮減率約 5.9%)

(従来工法)



バックホウによる掘削

(新工法)



障害物除去工法

